

平成15年度 奈良県環境県民フォーラム事業実績

1. フォーラムの運営

総会の開催（日程：4月25日、場所：婦人会館）

記念講演：「企業・NPO・学校のパートナーシップによる環境教育の推進」

講師：小川 雅由 氏（NPO法人こども環境活動支援協会理事）

10人委員会の開催（7回開催）

各分科会の開催

2. 主要事業

全体

地球温暖化防止フェア（環境フェア）の開催（県と県民フォーラムの共催）

目的：地球環境を守るために、1人1人のライフスタイルを変える必要がある。そのきっかけをつくるために開催した。

時期：6月28日 場所：大和高田市 県広域地場産業振興センター

内容：県民が身の回りで環境にやさしい実践をする契機となるよう、企業や団体の環境保全活動の紹介展示や環境タウンフォーラム、映画上映等を実施。

機関紙「環境県民フォーラムだよ！り」の発行（10月、3月）

目的：フォーラムの存在の外部へのアピール。フォーラム会員内の情報共有。

ページ数等：見開き4ページ、A4版

発行部数：3,000部

配布先：各会員、企業、関係団体、公共機関等

奈良県環境県民フォーラムニュース（毎月）

目的：フォーラム会員交流の活性化、環境関連情報の共有。

内容：フォーラム会員主催の催し、近畿地方の環境関連のイベント・講演会、環境に関する新情報の提供。

大気分科会

エコライフファミリー登録・活用事業（14年度～）

内容：「県民行動指針」を内容とするエコライフの実践者を募集。3か月間以上実践した家庭に対しエコライフファミリー会員証を交付。本年度は、登録されたエコライフファミリーにフォーラムの活動情報も含め環境情報を提供した。登録ファミリー数は14・15年度の計で1,084世帯となった。

エコバスツアー（一般向け）

目的：フォーラムの存在の外部へのアピール。エコライフファミリーへの情報提供の一環とする。

日程：平成15年11月15日 場所：大阪南港 関電ELCity 他

参加者数：44名（スタッフを含む）

水分科会

エコ見学会（ごみ減量・リサイクル分科会と共同実施）

目的：フォーラム会員内の情報共有及び環境学習の一環

内容：大和川の水質検査及び桜井市グリーンパーク、御所市アクアセンターの見学
アース・デー2003 inなら大和川クリーン作戦への協力

目的：生活排水の汚染負荷の減少の啓発及びフォーラムの存在の外部へのアピール

内容：「水質調査」のブースに会員が、自宅付近の川の水を持ち寄り、水質調査を行った。

日時 4月20日 場所：県第一浄化センター自由広場

アクリルたわし・EM菌の活用啓発

目的：生活排水の汚染負荷の減少の啓発及びフォーラムの存在の外部へのアピール

内容：県及び市町村主催のアクリルたわし講習会等での啓発活動を実施。
水分科会会員がEM菌を実際に使用し、その効果を検証。

ごみ減量・リサイクル分科会

環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

目的：ごみの減量・資源の節約のために、誰にでもすぐに実行できるグリーン購入、買い物袋持参等を呼びかける。

内容：6月 フォーラムに参加しているスーパーで実施。

10月 県と共催。県下32事業所 736店舗のスーパー、商店等で実施

県内市町村のごみ分別状況の調査

目的：県内市町村のごみ分別の現況を調査し、それを分析整理することで、市町村合併の一つの問題点になっているごみ問題について、環境団体の立場で考える。

内容：県下市町村のごみ分別状況を調査。有害ごみの分別状況も併せて調査。調査結果を分析整理して報告書にまとめた。

自然環境分科会

自然環境リーダー養成講座

目的：県内の自然環境に関する人材を増加させ、環境教育を充実させる。

内容：受講者（一般県民・学校教師）に環境教育プログラムの体験を通じて、ノウハウを伝授し、地域での活動や授業に役立ててもらおう
年2回実施

1回目 11月 9日 県立馬見丘陵公園

2回目 3月28日 平城宮跡